

制度の目的

- スポーツ振興のための財源の確保
(誰もが身近にスポーツに親しめる環境の整備、将来性を有する競技者の発掘・育成等のための財源の確保)

導入

- 1998年(平成10年)超党派の議員立法により成立。同年11月施行。
- 2000年(平成12年)静岡県限定販売。2001年(平成13年)全国販売。
- 2013年(平成25年)法律が改正され、国際大会等の試合も対象。

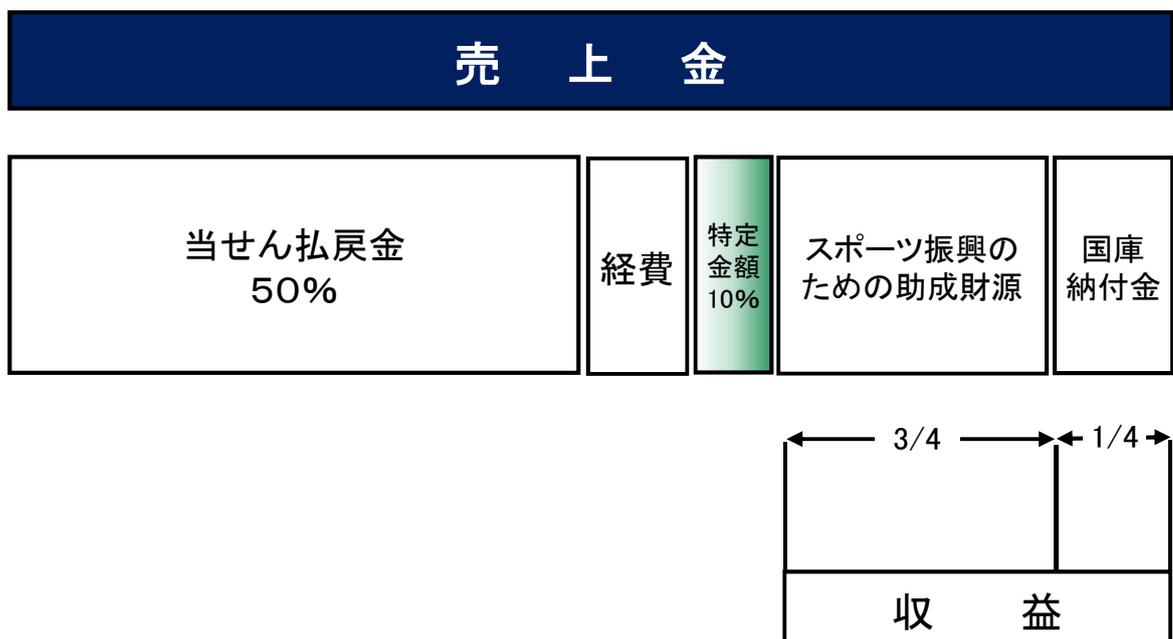
くじの仕組み

- サッカー(Jリーグ、国際大会等)の試合結果に関するくじ(8種類)を(独)日本スポーツ振興センターが発売。
- 実際の試合結果と合致したくじを購入した者に、センターが当せん金を支払う。

販売方法

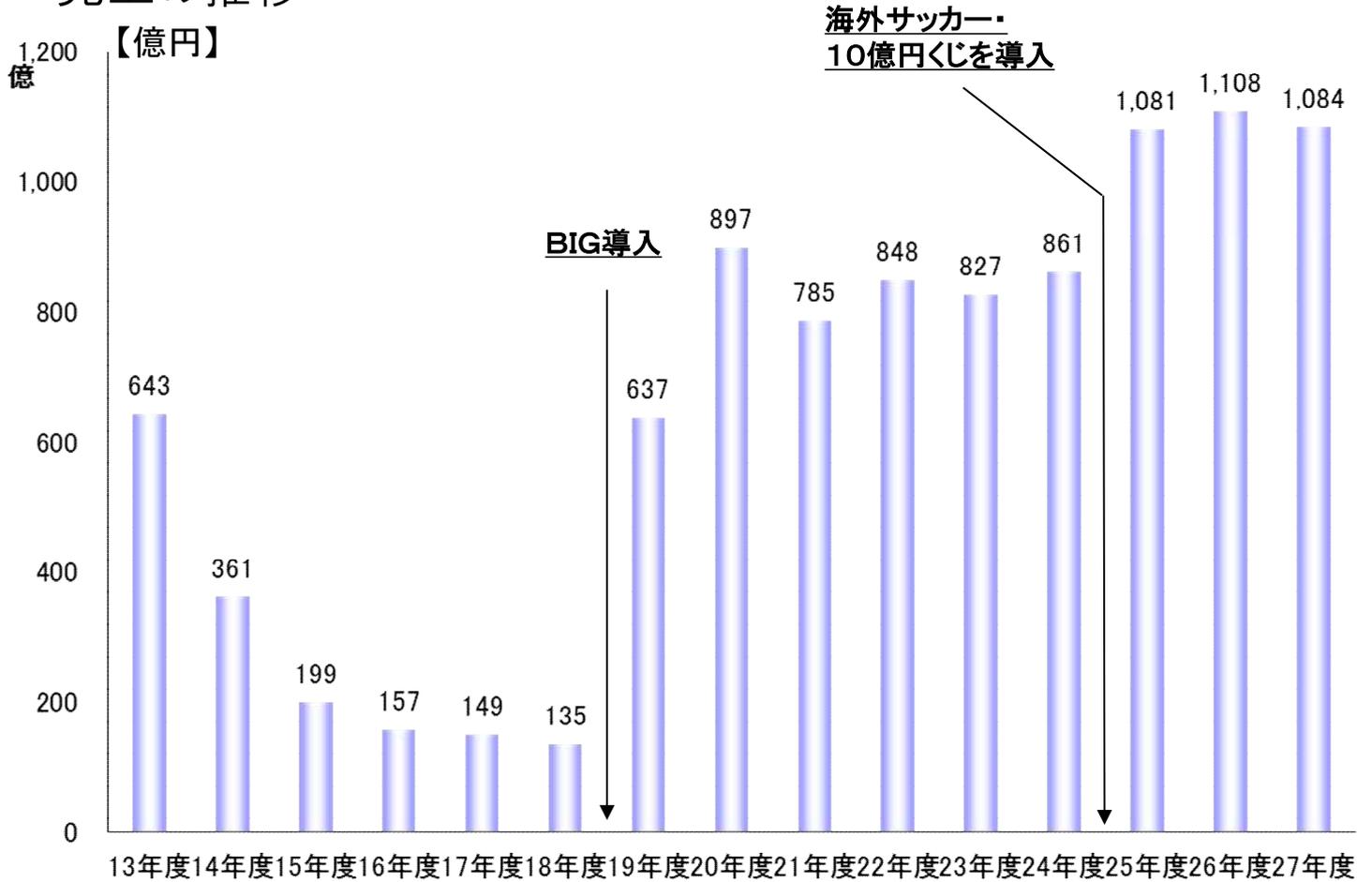
- 販売場所
 - ・特約店 約 2,400カ所
 - ・コンビニエンスストア 約49,800カ所
 - ・インターネット 9カ所
- 販売回数 年間80回程度
(なお、法律上、19歳未満の者がくじの購入・譲受をすることはできない)

収益の用途

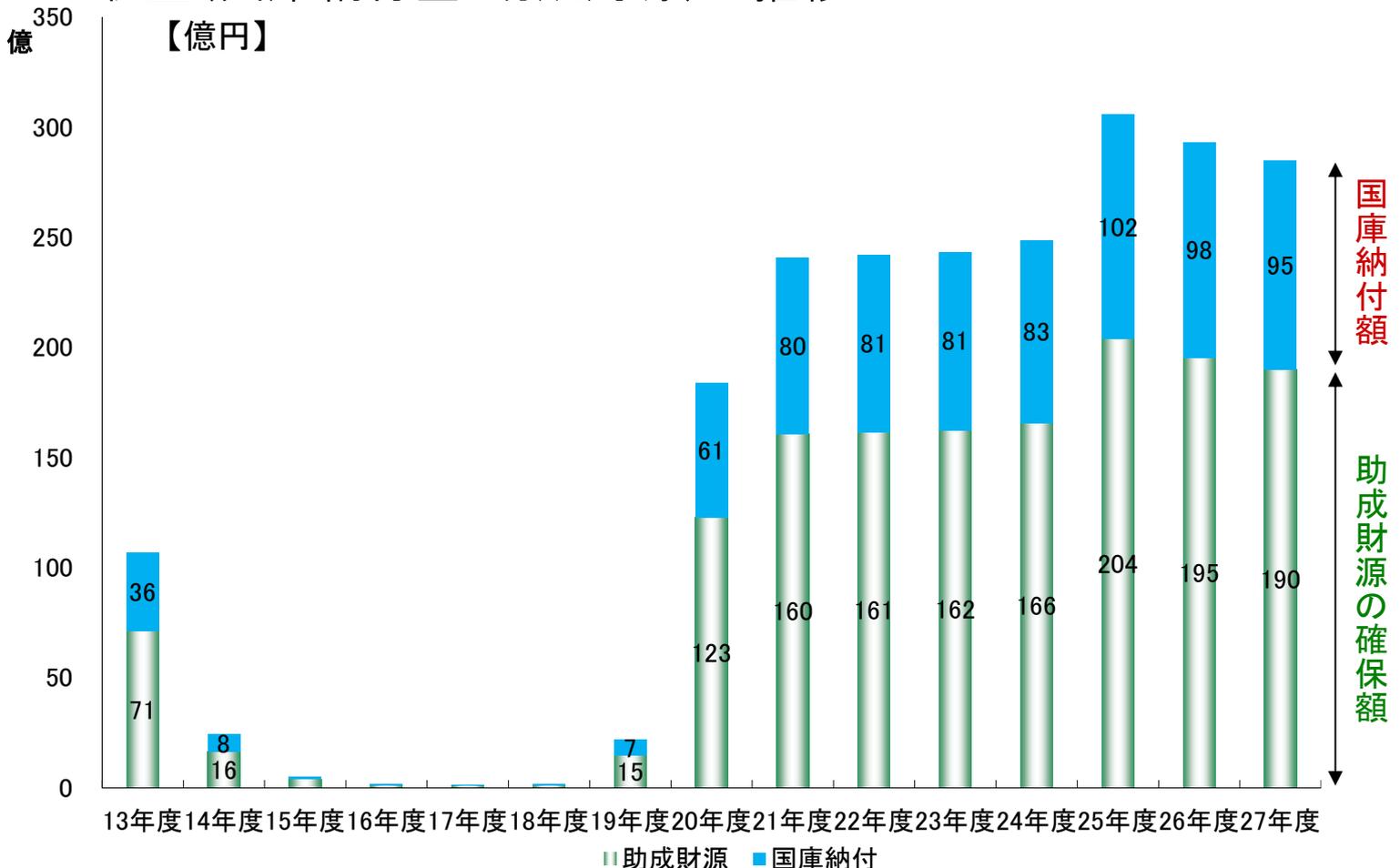


スポーツ振興くじの売上と収益の推移

➤ 売上の推移

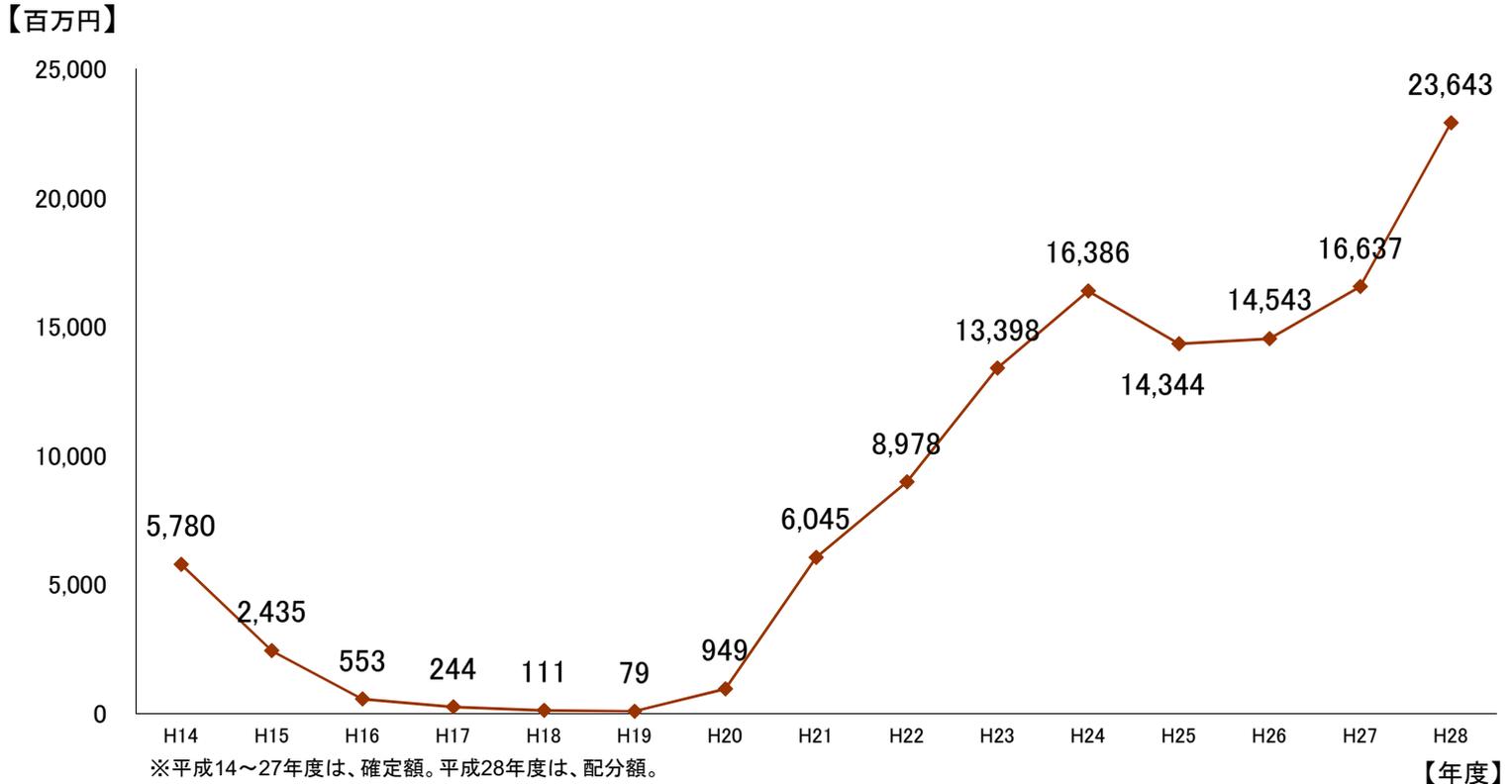


➤ 収益(国庫納付金・助成財源)の推移



スポーツ振興くじの助成金額の推移と内訳

➤ 助成金額の推移



➤ 28年度助成金額の内訳

(単位:百万円)

助成内容	平成28年度	
	件数	配分額
大規模スポーツ施設整備助成 ※ (Jリーグスタジアムや冬季国体施設の改修を助成)	11	3,869
地域スポーツ施設整備助成 (グラウンド芝生化や老朽化した地域スポーツ施設の改修等を助成)	296	7,470
総合型地域スポーツクラブ活動助成	650	1,101
地方公共団体スポーツ活動助成 (地方公共団体が行うスポーツ教室の開催等を助成)	380	1,195
将来性を有する競技者(タレント)の発掘育成活動助成	84	1,710
スポーツ団体スポーツ活動助成 (スポーツ団体が行うスポーツ教室の開催等を助成)	656	3,147
国際競技大会開催助成(大規模な国際競技大会の開催を助成)	6	1,107
東日本大震災復旧・復興支援助成 ※ (被災地の総合型地域スポーツクラブ支援事業等を助成)	238	817
東京オリンピック・パラリンピック競技大会等開催助成 ※	14	2,427
スポーツ振興基金助成における優秀な選手・指導者への個人助成への充当	-	800
合 計	2,335	23,643

※「特定目的資金」として積み立てた資金を財源とする助成